

スマートシティ・インスティテュート特別フォーラム

「日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット」 紙面協賛のご案内

2020年12月

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート
株式会社日本経済新聞社
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社



Smart City
Institute Japan

NIKKEI

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

紙面協賛のご案内

スマートシティ・インスティテュート特別フォーラム「日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット」

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、一般社団法人スマートシティ・インスティテュートでは、2021年1月19日（火）に特別フォーラム「日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット」を開催いたします。

イベント概要：https://www.sci-japan.or.jp/event/vcmsFolder_488/alljapan_summit.html

事前登録：<https://events.nikkei.co.jp/33599/>

本フォーラムでは、2021年に始動・本格化するデジタル庁、デジタル規制改革の最新動向から、スマートシティ分野におけるデータ活用基盤の整備、国際連携、アーキテクトの育成、さらには最終目的としてのWell-Beingまで、多くの登壇者とともに多彩な切り口で日本型デジタル社会の実現に向けた課題と展望について議論いたします。

当日の様様（採録記事）は、2月下旬の日本経済新聞朝刊（全国版）に掲載する予定ですが、本特集記事に対する紙面協賛を、SCI-Japan会員様限定・特別価格で募集いたします。

SCI-Japan会員各社様のスマートシティへの取り組みを広くPRする絶好の機会になると思いますので、是非とも、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

SCI-Japan事務局

協賛プランのご案内

■ 紙面協賛：

- ◆ 事後採録掲載日 2021年2月下旬掲載
(1月19日のイベント採録と同日掲載)
- ◆ 1枠サイズ 3段1/4相当
(写真もしくはロゴ1点、文字100字程度)
- ◆ 協賛金額 (会員様特別価格)
1枠： 800,000円 (税別)
2枠： 1,500,000円 (税別)

※沖縄地区は掲載できない可能性があります

紙面協賛 15段 広告	1月19日イベント 採録記事	1月19日イベント 採録記事
	5段 広告	5段 広告

掲載イメージ

一般社団法人 スマートシティ・インSTITUTE (SCI-Japan) 会員一覧 [Vol.1]

<p>清水建設</p> <p>スマートインバージョンカンパニー</p> <p>当社は、建設事業の枠を超え自ら生産と販売、多種多様なパートナーとの連携を通じ、時代を先取りする価値を生み出し、社会に貢献します。建築・インフラの領域に留まらず、交通建設、実業からの新しい事業、環境発電、災害対策対応の事業性をもとに独自の「都市型開発」(「環境型」にも対応)を展開します。</p> <p>清水建設</p> <p>https://www.shimizu.co.jp/</p>	<p>NSD</p> <p>スマートヘルスケアへの取り組み</p> <p>当社の健康関連サービスはCAIANAを活用し、日本、中国、タイで展開中の生活習慣病予防・慢性疾患予防・心臓血管疾患予防のスマートヘルスケアに取り組みしています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>NSD</p> <p>TEL 03-2671-1130 https://www.nsd.co.jp/</p>	<p>インテック</p> <p>持続的な地域コミュニティへ</p> <p>地域者を結ぶインテックは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>インテック</p> <p>TEL 03-2649-1111 https://www.intec.jp/</p>	<p>アクセントゥア</p> <p>市民中心のスマートシティを拡大</p> <p>アクセントゥアは、2011年より横浜市を皮切りに市民中心のスマートシティの構築に貢献してきました。この経験を活かし、2019年のスマートシティ・インSTITUTE (SCIJ) の設置と共に拡大しました。この経験を活かし、2019年のスマートシティ・インSTITUTE (SCIJ) の設置と共に拡大しました。</p> <p>accenture</p> <p>Info.toky@accenture.com https://www.accenture.com/jp/ja/insights/smart-city-architecture</p>
<p>積水ハウス</p> <p>健康を作り出す家、まちへ</p> <p>積水ハウスの健康事業は、健康・福祉・介護・建設・不動産の連携による健康増進・高齢化社会の課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>積水ハウス</p> <p>TEL 06-6440-3021 / 03-5575-1740 https://www.sekishihouse.co.jp</p>	<p>NTTデータ</p> <p>START! SMART CITY</p> <p>「NTTデータは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。」</p> <p>NTT DATA</p> <p>TEL 050-5548-8101 https://www.nttdata.com/jp/ja/</p>	<p>SAPジャパン</p> <p>SAPの社会課題解決支援</p> <p>社会課題の解決は、今最も重要な課題の一つです。SAPは、社会課題の解決に貢献するために、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>SAP</p> <p>TEL 0120-786-727 https://www.sap.com/japan/</p>	<p>旭化成ホームズ</p> <p>ALL for LONG LIFE</p> <p>旭化成ホームズは、HEBEL HAUSをブランドとして、市民中心のスマートシティの構築に貢献してきました。この経験を活かし、2019年のスマートシティ・インSTITUTE (SCIJ) の設置と共に拡大しました。</p> <p>旭化成ホームズ</p> <p>https://www.asahi-kasei.co.jp/hebel/</p>
<p>セールスフォース・ドットコム</p> <p>CRMで生活者中心の街づくり</p> <p>セールスフォース・ドットコムは、事業を変えようとする企業に、顧客との関係性を深め、新たな価値を生み出すことを支援します。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>salesforce</p> <p>https://www.salesforce.com/jp/</p>	<p>オートデスク</p> <p>スマートシティモデルの構築へ</p> <p>オートデスクは「スマートシティインフラストラクチャー」を構築するために、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>AUTODESK</p> <p>https://www.autodesk.co.jp</p>	<p>SCSK</p> <p>共創ITによる社会価値の創出</p> <p>SCSKは、社会と共創する社会課題の解決を目指し、「2030年 持続可能な開発目標」を実現するために、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>SCSK</p> <p>https://www.scsk.jp/</p>	<p>アブラック生命保険</p> <p>調布市で始まるスマートシティ</p> <p>アブラックは、「生きる」を軸とする社会課題の解決に貢献するために、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>Affac</p> <p>https://www.affac.co.jp/</p>
<p>高砂熱学工業</p> <p>「環境クリエーター」を目指して</p> <p>1923年創業以来、空調設備工業の分野で最先端を走り、社会課題の解決に貢献してきました。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>高砂熱学</p> <p>TEL 03-6369-8212 https://www.tis-net.com</p>	<p>Canon</p> <p>「Imaging & IT」 Solution</p> <p>Canonは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>Canon</p> <p>TEL 03-6719-9655 https://web.canon.jp/corporate/</p>	<p>NEC</p> <p>スマートで安全なまちづくり</p> <p>NECは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>NEC</p> <p>https://jp.nec.com/ea/infocites/</p>	<p>KEUCHI GROUP</p> <p>文明地球地産再生プロデュース企業</p> <p>KEUCHI GROUPは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>KEUCHI GROUP</p> <p>TEL 011-281-6160 https://www.keuchigroup.com</p>
<p>TIS</p> <p>スマートシティをITから変える</p> <p>TISは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>TIS INTEC Group</p> <p>TEL 03-5337-4289 https://www.tis.co.jp/</p>	<p>くろがね工作所</p> <p>オフィスの空気問題を解決</p> <p>くろがね工作所は、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>くろがね工作所</p> <p>TEL 03-5439-9111 https://www.kurogane-kks.co.jp/</p>	<p>NECソリューションイノベータ</p> <p>地域とともに歩むまちづくり</p> <p>NECソリューションイノベータは、社会課題の解決を目指す地域コミュニティの構築を目的として、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>NECソリューションイノベータ</p> <p>https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/</p>	<p>伊藤忠テクノソリューションズ</p> <p>AIチャットボットで社会に貢献!</p> <p>伊藤忠テクノソリューションズ (IteC) は、2020年の創業50周年を記念して、新しい生活様式に対応し、パートナー企業や行政・自治体と連携し、地域課題の解決に貢献しています。また、国内に拠点を設け、健康予防・健康増進の分野での展開も積極的に行い、CAIANAが実現するヘルスケアの価値を追求しています。</p> <p>伊藤忠テクノソリューションズ</p> <p>TEL 03-6203-3299 https://cto-insight.com/news/20200120</p>

スマートシティ・インスティテュート特別フォーラム

「日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット」

- ◆ 開催日時：2021年1月19日（火）10:00~18:10
- ◆ 開催形式：WEBセミナー形式（「日経チャンネル」によるLIVE中継）
- ◆ イベント会場：ヨコハマ グランドインターコンチネンタル ホテル（※）
（※）状況とご都合次第では、事前収録も検討します
- ◆ 参加者：LIVE配信（プレゼン資料付）は事前申込制（後日、アーカイブ動画を一般公開）
- ◆ 開催内容：次頁以降に記載
- ◆ 主催：一般社団法人 スマートシティ・インスティテュート
- ◆ 共催：日本経済新聞社、三菱UFJリサーチ&コンサルティング
- ◆ 後援（予定）：内閣府、日本経済団体連合会、関西経済連合会、新経済連盟
- ◆ 特別協賛：各社
- ◆ イベントURL：<https://events.nikkei.co.jp/33599/>
- ◆ 日本経済新聞での情報発信：事前告知と事後採録掲載
 - ①事前告知：日経朝刊、会員宛メール等
 - ②採録掲載：2月下旬（予定）

日経チャンネル | NIKKEI CHANNEL

日本経済新聞は、Nikkei Channelを開設！

Nikkei Channelは、日経とタイアップして開催され、登録されたカンファレンスをインターネット上で無料で聴講できるコンテンツサービスです（聴講には、事前エントリーが必要）。

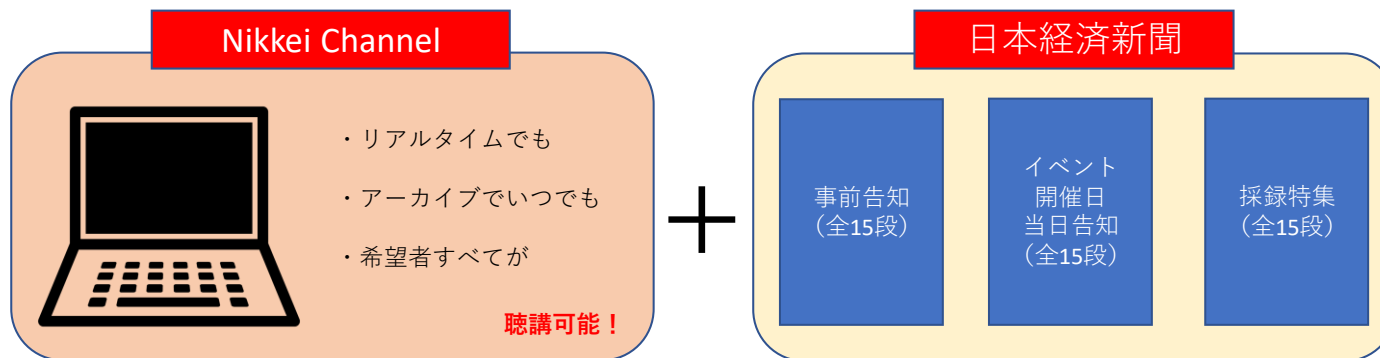
会場の座席数に制約もないため、ご希望の方すべてに、コンテンツをお届けできます。

リアルイベントが開催できない場合でも、コンテンツに関心ある方々すべてにお届けできます。

日本経済新聞紙上では、事前告知、当日告知、採録特集を展開します。

開催直前まで、聴講募集ができるとともに、アーカイブするため、開催後も聴講可能なため、より多くの方にカンファレンスを体験頂けます。

日経とのタイアップカンファレンスのリーチ拡大のため、本チャンネルをご活用下さい。



【周知施策】

- ✓ 事前告知でのライブ中継実施の告知
- ✓ 6月29日当日のライブ中継実施の告知
- ✓ 採録特集でのアーカイブ中継の告知

【参考事例】

- ✓ 6月29日 ライブ中継
事前登録者数 : 5,670
延べ視聴者数 : 7,200

採録記事／事例 1 「日本・エストニア デジタルガバメントフォーラム」

2019年6月12日開催（同年7月12日採録掲載）

エストニア電子政府特集

自治体の動き活発に

地域・市民主導で推進

制度・慣行を見直す

会津若松、1丁企業が絡々

起業家と行政の認知解決

NEC CAN

エストニア電子政府特集

日本 出遅れに危機感

行政は急ぎ足踏む

電子署名、GDP 2% 上げ

個人情報保護 手配続く

未来は変えられる、あなたの街から。

salesforce

エストニア電子政府特集

電子立国 ヒントここに

観光振興 日本と連携

長い目で人に投資

未来を拓く、知のチカラ

HITACHI Inspira The Next

いざ、IT“更新”国へ。

TIS INTEC Group

エストニア電子政府特集

豊かさ 実感できてこそ

民間から行政へ

人材交流がカギ

日本・エストニア デジタルガバメントフォーラム

エストニア電子政府特集

法律の整備が急務

デジタル化 目標なき日本

地域ごと小さな単位で仕上げ

政府は「IT人材奪取」を

HITACHI Inspira The Next

エストニア電子政府特集

民の力一丸で実現へ

50億円/月を処理するIT

オープンテクノロジーの物流システム

14,600店を支えるIT

365日のオペレーション

売場を強くするIT

スタッフ9,000名のチカラ

採録記事／事例3 「日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて」

2020年6月29日開催（同年7月28日採録掲載）

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

「進歩」する人口減社会

進める人財育成が急務

デジタルで列島を改造

日本モデルを世界に発信
新たな都市DNAが完成

分政庁社会へ自律持続モデル作り

● 進める人財育成が急務
● デジタルで列島を改造

分政庁社会へ自律持続モデル作り

● 日本モデルを世界に発信
● 新たな都市DNAが完成

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

公と個、問われるバランス

合意と透明性が信頼を生む

英知を集め、未来を築く

● 合意と透明性が信頼を生む
● 英知を集め、未来を築く

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

スマート都市、人間が中心

データの活用、原則定めよ

価値の共有で連携生む

小規模自治体も当事者

地域の全体最適に特区生かせ

● データの活用、原則定めよ
● 価値の共有で連携生む
● 小規模自治体も当事者
● 地域の全体最適に特区生かせ

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

デジタル化、コロナ機に加速

安全・快適を持続可能に

個人情報 適切に保護活用

決済連動サービスを高度化

● 安全・快適を持続可能に
● 個人情報 適切に保護活用
● 決済連動サービスを高度化

HITACHI Inspire the Next

現場にうれしいデジタル化ソリューションを。
日立システムズ

Human+IT

NEC CAN

Orchestrating a brighter world

ITで、
社会の願い
叶えよう。

TIS INTEC GROUP

共生の未来をめざして。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

Quality for You

MUFG

採録記事／事例4 「地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ」

2020年10月23日開催（同年11月24日採録掲載）

◆スマートシティインスティテュート設立1周年記念フォーラム

地球環境との共生で実現する ウェルビーイングシティ

～サーキュラー・エコノミーとデジタルテクノロジーの融合による新たなスマートシティ像を求めて～

便利で快適暮らしを実現するスマートシティ。先端テクノロジーをその根幹としつつも、持続可能な都市づくりには地球環境との共生が欠かせない。一般社団法人スマートシティインスティテュート（SCIJapan）が10月に開いたフォーラムでは、循環型経済とデジタルを軸とした都市像について外国政府関係者も交えながら意見が交わられた。

パネリストスカッション

国際都市における循環経済
環境創造政策

●パネリスト
総合企画部長 佐竹理香（国際都市部長） 橋本 徹 氏
フィンランド大使館 テンポットリッピ 氏
参事官(科学技術) アダム・カニンガム 氏
オーストラリア ビジネス・アソシエーション代表 新井 理恵 氏
経産省総合研究所 サステナビリティ部 副部長 加藤 和 氏
環境イノベーショングループ 主任研究員
●モデレーター ハーデー 代表取締役/IDEAS FOR GOOD 編集長

パネリストスカッション

コロナ共存時代の地域未来構想

●パネリスト
浜岡市長 高元 隆 氏 熊本市市長 大瀧 一史 氏
沼津市長 鈴木 康友 氏 東広島市長 高畑 眞裕 氏
●モデレーター
野村総合研究所 コーポレートイノベーション
コンサルティング部長 フランシシカ 伊吹 英子 氏

特別講演

「地域の行方」から議論を

●パネリスト
白坂 正 氏
平山 隆 氏
田本 園樹 氏

基調講演

オーストラリアにおける都市の政策計画案のためのリバーレイアウトの活用と
日本版リバーレイアウト・インテグレイターβ版の紹介

●パネリスト
南 園樹 氏

基調講演

脱炭素化イノベーションと地域循環共生圏

●パネリスト
中島 恵理 氏

基調講演

AIを活用した社会循環と分散型システム

●パネリスト
五井 良典 氏

市民との信頼・連携 推進力に

佐竹 理香 氏
「市民との信頼・連携」は、スマートシティ実現の鍵。国際都市部長の佐竹理香氏は、スマートシティの推進には、市民との信頼と連携が不可欠であると強調。特に、環境政策の推進には、市民の理解と協力が不可欠であると述べた。

平時と非常時 一体思考で危機克服

橋本 徹 氏
「平時と非常時」を一体思考で危機克服。熊本市市長の橋本徹氏は、スマートシティの推進には、平時と非常時を一体思考で危機克服が必要であると述べた。

「人間中心の街」の設計に有効

田本 園樹 氏
「人間中心の街」の設計に有効。南園樹氏は、人間中心の街の設計に有効な要素として、コミュニティの醸成と、多様な用途の混在を挙げた。

「人間中心の街」の設計に有効

白坂 成功 氏
「人間中心の街」の設計に有効。白坂成功氏は、人間中心の街の設計に有効な要素として、コミュニティの醸成と、多様な用途の混在を挙げた。

経済社会 再設計の一步

中島 恵理 氏
「経済社会 再設計の一步」。中島恵理氏は、脱炭素化イノベーションと地域循環共生圏の推進には、経済社会の再設計が必要であると述べた。

人間中心のウォカスルなまちづくり

堀 麻実 氏
「人間中心のウォカスルなまちづくり」。堀麻実氏は、人間中心のまちづくりには、ウォカスルなまちづくりが必要であると述べた。

全体総括

佐竹 理香 氏
「全体総括」。佐竹理香氏は、スマートシティの推進には、市民との信頼と連携が不可欠であると述べた。

拡大志向や人任せ社会 脱却を

橋本 徹 氏
「拡大志向や人任せ社会 脱却を」。橋本徹氏は、スマートシティの推進には、拡大志向や人任せ社会を脱却する必要があると述べた。

パネリストスカッション

地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ

●パネリスト
高畑 眞裕 氏 佐竹 理香 氏 橋本 徹 氏
平尾 植秀 氏 五井 良典 氏
伊藤 大志 氏 竹内 純子 氏
石原 典子 氏 石原 典子 氏
●モデレーター
ハーデー 代表取締役

パネリストスカッション

地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ

●パネリスト
高畑 眞裕 氏 佐竹 理香 氏 橋本 徹 氏
平尾 植秀 氏 五井 良典 氏
伊藤 大志 氏 竹内 純子 氏
石原 典子 氏 石原 典子 氏
●モデレーター
ハーデー 代表取締役

一極か多極か 迫る岐路

五井 良典 氏
「一極か多極か 迫る岐路」。五井良典氏は、スマートシティの推進には、一極か多極か迫る岐路があることを述べた。

革新生む交流 都市の役割

堀 麻実 氏
「革新生む交流 都市の役割」。堀麻実氏は、スマートシティの推進には、革新を生む交流が都市の役割であると述べた。

広告 企画・制作＝日本経済新聞社
イベント・企画ユニット

広告

日経チャンネル・アーカイブ「地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ」

日経チャンネルによる動画配信（LIVE中継、録画配信）

スマートシティ・インスティテュート設立1周年記念フォーラム



来賓挨拶 環境大臣 小泉進次郎氏



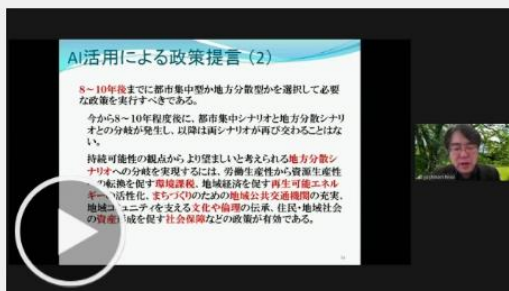
主催者挨拶 スマートシティ・インスティテュート 柳川範之氏



基調講演1 国土交通省 城麻実氏「人間中心のウォークラブルなまちづくり...」



基調講演2 環境省 中島恵理氏「脱炭素化イノベーションと地域循環共生...」



基調講演3 京都大学 平井良典氏「AIを活用した社会構想と分散化シス...」



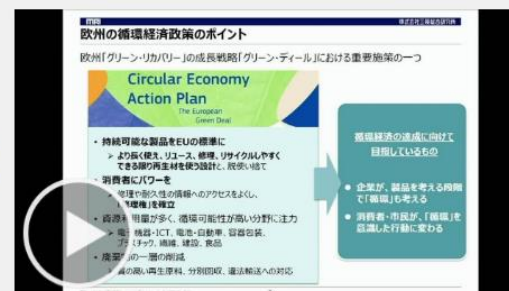
基調講演4 ロイヤルメルボルン工科大学 メラニー・ダブソン氏「スマート...」



特別対談「スマートシティにおけるWell-Beingの指標活用を考え...」



パネルディスカッション1「コロナ共存時代の地域未来構想」



パネルディスカッション2「国際都市における循環経済・環境創造政策」

本企画に関する
お問い合わせ

スマートシティ・インスティテュート事務局
土屋、永野 03-6733-1027